

授業 コード	11128	科目名	社会調査実習(2)		担当者		永井 純一・八木 寛之			
		副題		開講期	後期	単位数	1	DP対応	S1,S2	

【授業概要】

講義の前半では調査の種類とそれぞれの特性、情報の取扱いについての注意事項などを理解することにあてる。後半では官庁統計やマーケティングデータなどさまざまな統計資料に触れ、高度な読解能力を身につける。最終的にはレポートとして調査の設計をすることによって、学んだスキルの定着をはかり、高度なリサーチ・リテラシーの習得を目指す。

【到達目標】

社会調査に関する基礎的なことがらを説明できる。
調査結果を読み解くことができる。

【授業方法・計画】

演習形式。グループワークをおこなう。
ワード、エクセルのほかに統計ソフトを用いる。

第1回	導入
第2回	社会調査とは
第3回	社会調査の歴史
第4回	質的調査と量的調査
第5回	調査の倫理
第6回	報告書の読み方
第7回	報告書の読み方
第8回	文献・情報検索
第9回	データの問題点を探る
第10回	データの問題点を探る
第11回	データの問題点を探る
第12回	国勢調査を読む
第13回	官庁統計を読む
第14回	官庁統計を読む

【準備学習・復習】

準備学習:与えられた課題をする(100分)。
復習:テキストの該当箇所を読む(100分)。

【課題に対するフィードバックの方法】

適宜質問を受け付けるので、積極的に発言するように。

【受講上のアドバイスおよび注意事項】

社会調査法(1)、社会調査法(2)、社会調査実習(1)を同時に履修すること。

成績評価方法	レポート課題(100%)
教科書	浅川達人『ひとりで学べる社会統計学』ミネルヴァ書房 2011年
参考書	適宜紹介する。

SS2217	授業に関連する実務経験	なし
--------	-------------	----